

ありが隊新聞

第157号 令和8年6月25日発行

編集 菊地原克也



四月に天龍村ありが隊に就任してから、早いもので二か月が経過しました。現在は、日々信州サーモンの養殖について学びながら、餌やりや生簀の管理、養殖場内の草刈りなどの作業に取り組んでいます。毎日同じように見える作業でも、その日の天候や魚の様子によって状況は大きく変わるため、奥深さと難しさを感じています。

特に難しいと感じているのが、サーモンへの給餌量の見極めです。気温や水温の変化によって食欲が変わるため、魚の動きをよく観察しながら餌の量を調整する必要があります。餌を与えすぎても少なすぎても成長に影響するため、日々考えながら経験を積んでいます。

また、天龍村での暮らしにも少しずつ慣れてきました。最近の楽しみの一つは、作業や移動の合間に野生動物を見かけることです。都会ではなかなか目にするので、きないキジやテンなどの姿を見ることができ、豊かな自然に囲まれた天龍村ならではの魅力を実感しています。

これから一つ一つの経験を大切にしながら、信州サーモンの養殖について学び、地域の皆さんとの交流を深め、ありが隊の一員として少しでも天龍村に貢献できるように努力していきたいと思っています。

活動報告

菊地原克也



おまつの百姓日記

3

松岡唯

五月に入ると暑い日が次第に増え、あゝ春はいずこへ・・・と寂しい気持ちになることしばしばあり。そんなこんなの一か月の様子です。

農作業

今月は同じ作業を繰り返すことが多く、一日に何度も途方に暮れつつも何とかして自分を鼓舞しながら、夕飯のことを考えながら頑張りました。パプリカ、ピーマンが徐々に大きくなってきたので、誘引作業をひたすら行いました。この広い世界にこんな細かな作業があるのかと思いました。

また田んぼの溝堀に関しては、一日中中腰のような姿勢なので、ありえないくらい腰が痛くなり予備の腰があと十個あればいいのになんて考えていました。

茶摘み

中井侍のお茶摘みに参加しました。始めは一芯三葉を見分けるのが難しくどこに手を入れたらいいのかわからない苦戦しました。でもそんな疑問も昼過ぎには無くなり突然葉が見えるようになりスピードが格段に上がりました。摘む感触は気持ち良く、お茶の香りも漂ってとても良い時間でした。

摘みたてのお茶は言葉では表すことのできない美味しさで感動しました★☆☆



山本

松岡

稲屋

菊地原

於保

歩の歩み

(稲屋 歩)

束の間のゴールデンウィークが終りを迎え、田んぼの周りのあぜ堀りから本格的に5月が始まりました。少しずつ汗ばむ季節に負けないように腕を動かし、ぬかるんだ田んぼの中で足を踏ん張り、朝から夕方まで働いて家に帰るとなぜか寒気がする。次の日は風邪を引きました。どうも夏前にバテた稲屋です。季節の変わり目は知らず知らずのうちに疲れが蓄積してしまうものです。皆さんも自分はまだ大丈夫と過信せずに日々の体調管理は怠らないようにしましょうね。

5月の活動報告

山本亜矢

【お茶】

中井侍でのお茶摘みから始まり、学校のお茶摘み、公社の仕事としてのお茶摘み、製茶工場での研修など本当にお茶尽くしの一ヶ月だったように思います。お借りしている中井侍のお茶畑は4キロほど新芽を摘んだのちに台切りしました。木が弱っているので一度切ったほうがいいとの助言を受けて、一部を刈払機で刈り落としました。

相変わらずぼこぼこではありますが、これから強くたくましく育ってくれることを願うばかりです。



【畑作業】

とうもろこしの播種と定植、なす、トマト、さつまいもの定植など、借りている畑がだんだんと食物で埋まってきました。実家暮らしの時は畑の手伝いなどしなかった私です。さつまいもの苗なんて見たことがなく、あまりのヒョロヒョロ具合に驚きました。スコップを斜めに突っ込んでそこに植えるという、公社でもしたことがない作業を一人で黙々とやっておりました。苗はまだ相変わらずヒョロヒョロですが、一応は根付いてくれたようですのでとりあえず一安心です。

「農林業公社」

5月はピーマン、パプリカの管理から唐辛子、ネギ、観賞用カボチャの定植をしました。その他畑の土起こしやマルチがけなど、これから定植する予定のていざなすや十久保南蛮の準備も進めました。さらに、ズッキーニはついに収穫が始まり、箱詰めまでお手伝いしました。1か月前に植えたズッキーニがこんなに早く成長するのかという驚きだけでなく一日で数センチも成長する為、朝と夕方の2回の収穫が必要だと知り、また驚き。毎日の観察とこまめな収穫の大事さをズッキーニから学びました。

野菜の管理は地道に行わないといけないことが多く、時々気乗りしないこともあります。が、少しずつ農業の現場に自分も携わっていると実感しているところでもあります。

於保樹の活動報告

お祭り練習

今年もお祭りの練習がやってきました。先月頃、宮崎県より、「みやざきKAGURAフェスティバル2026」に招待の依頼をしていただきました。話です。8月7日～8月9日に宮崎県に行きます。出来る限りよい良い舞を披露できるよう短期間ですが練習していきます。

6月6、7日でお祭りの練習を行いました。毎度、「基本的な動きが大事なんだ」と教わっていましたが、ピンとこないことがありました。しかし、今回の練習で改めて基本の動きの大切さを実感することができました。対面した2人で合わせて舞うことがあるのですが、初めて違和感なく揃って舞うことができていたかなと感じました。とても楽しい！出来るだけ突きつめて、認められるまでに上手になりたいです！

ブルーベリー

ブルーベリーの季節がやってまいりました。今年も既に40キロの注文をいただき、道の駅にも出してほしいとお声掛けいただきました。ありがとうございます。向方地区の方が、植え、育ててくれたからこそ今があります。感謝を忘れず作業します。



お祭り練習様子